

添乗員の労働条件、まだ改善が必要

図表1 回答者の年収(性別、所属先の事業所の地区別、経験年数別、N=922)
*添乗経験1年以上、添乗日数150日以上の回答者

割合：%	今回	前回	性別		所属先の事業所の地区							実質稼働経験年数						
			男性	女性	北海道東	関東北	中部北陸	関西西	九州	1~3年	3~5年	5~7年	7~10年	10~15年	15年以上			
合計	922		210	711	43	319	112	345	102	106	125	125	153	202	209			
			22.8	77.1	4.7	34.6	12.1	37.4	11.1	11.5	13.6	13.6	16.6	21.9	22.7			

年収	今回	前回	男性	女性	北海道東	関東北	中部北陸	関西西	九州	1~3年	3~5年	5~7年	7~10年	10~15年	15年以上
150万円未満	7.2	13.2	8.6	6.8	20.9	4.7	8.0	4.1	18.6	27.4	9.6	9.6	3.3	3.0	1.0
150万円以上~200万円未満	18.8	23.6	18.6	18.7	23.3	13.5	14.3	21.4	28.4	34.9	37.6	17.6	16.3	12.4	7.7
200万円以上~250万円未満	29.6	30.4	25.2	30.9	32.6	24.5	37.5	30.4	33.3	29.2	36.0	33.6	34.0	28.2	22.0
250万円以上~300万円未満	20.3	15.8	18.1	21.0	16.3	21.6	18.8	21.7	14.7	3.8	13.6	29.6	24.2	21.3	23.4
300万円以上~350万円未満	12.7	9.0	12.4	12.8	4.7	18.5	11.6	11.9	2.0	1.9	0.0	8.0	13.7	20.8	20.1
350万円以上	10.3	8.1	16.2	8.6	2.3	16.6	7.1	9.0	2.0	0.9	0.8	1.6	7.8	12.4	25.4
無回答	1.2	0.0	1.0	1.3	0.0	0.6	2.7	1.4	1.0	1.9	2.4	0.0	0.7	2.0	0.5

バスツアーを盛り上げる添乗員 (イメージ)



—アンケート調査の概要—
調査は08年8~10月に実施。全国のTCSA会員事業所に所属する添乗員に対して、所属会社を經由してアンケート用紙を郵送。8151票を配布し、1820票を回収した。回答者は男性が22.0%、女性が77.9%、無回答0.1%で、前回調査(男性20.0%、女性80.0%)と同様、女性が占める割合が極めて高かった。平均年齢は39.6歳で男性は43.2歳、女性は38.5歳。

日本添乗サービス協会(TCSA、山田隆英会長)は、2008年度に実施した派遣添乗員の労働条件実態調査をまとめ、このほど「専門添乗員実態調査と職業意識」の1冊を発行した。調査は、事業場外での添乗業務を専門とする人たちの労働条件を把握し、業務の改善や労働環境の整備に役立つことを目的に隔年実施している。今回の結果では年収に関して改善の兆しが見られるが、TCSAでは「他の産業に比べて高いとは言えず、さらに改善が必要」として旅行業界全体に働き掛けていく意向だ。同調査を抜粋して紹介する。

TCSAが実態調査

年収

図表1は、添乗員の年収を、性別、所属先の事業所の地区別、経験年数別で見ると、ここでは添乗という職業の年収実態をより具体的に把握する。全体の傾向を見ると、最も年収割合が高かった年収ゾーンは「200万円~250万円未満」の29.6%。前回調査でも、この年収ゾーンの回答者が30.4%と最も多く、今回の調査と比較して大きな変化は見られなかった。前回調査との比較で各年収ゾーンの割合を確認すると、200万円未満では約5%割合が低くなっていて、改善の兆しが見られる。また、250万円以上の年収ゾーンについては、約2~4.5%割合が高くなっている。しかし、依然として350万円以上の回答者は10%程度と低い割合になっており、総じて年収の改善は進んでいない様子が見えてくる。

図表2 添乗業務の魅力(N=1,820)

割合：%	全体	性別	
		男性	女性
合計	1,820	400	1,418
		22.0%	77.9%
この仕事が楽しくやり甲斐があるから	54.5	58.5	53.3
旅行ができるから	36.3	40.5	35.2
語学能力が生かせるから	15.1	11.5	16.1
自分の特技・能力(語学以外)が生かせるから	13.6	15.5	13.1
休みが自由にしやすいから	39.6	29.3	42.5
多くの人と接する機会がもてるから	38.4	39.3	38.2
デスクワークが少ないから	11.3	12.8	10.9
組織の中で働かなくてもよいから	30.2	33.0	29.3
責任ある仕事だから	11.9	14.3	11.3
毎日、定時に入社しなくてよいから	19.6	17.8	20.0
その他	4.8	3.0	5.3
無回答	0.8	0.0	1.1

最も多い200万円~250万円未満

図表1は、添乗員の年収を、性別、所属先の事業所の地区別、経験年数別で見ると、ここでは添乗という職業の年収実態をより具体的に把握する。全体の傾向を見ると、最も年収割合が高かった年収ゾーンは「200万円~250万円未満」の29.6%。前回調査でも、この年収ゾーンの回答者が30.4%と最も多く、今回の調査と比較して大きな変化は見られなかった。前回調査との比較で各年収ゾーンの割合を確認すると、200万円未満では約5%割合が低くなっていて、改善の兆しが見られる。また、250万円以上の年収ゾーンについては、約2~4.5%割合が高くなっている。しかし、依然として350万円以上の回答者は10%程度と低い割合になっており、総じて年収の改善は進んでいない様子が見えてくる。

魅力

図表2は、回答者が認識する添乗業務の魅力について、男女別の結果を示す。魅力は「休みが自由にしやすいから」(38.4%)、「多くの人と接する機会がもてるから」(38.2%)、「旅行ができるから」(36.3%)と続いている。一方で、「不安・不満」を感じる項目も浮き彫りになってくる。図表3は、回答者が認識する不安・不満について、男女別の結果を示す。最も不安・不満を感じる項目は、「日当が低い」(57.5%)、「収入が不安定」(54.6%)、「休日労働時間が長い」(41.4%)、などである。また、「福利厚生が不十分」(41.0%)、「教育訓練の機会が少ない」(7.6%)、「アサインにかたよりのある」(15.9%)、「突然、登録の抹消を通告される」(1.2%)、「改善を希望するものはない」(1.2%)、「無回答」(1.5%)も挙げられている。

不安

図表3は、回答者が認識する不安・不満について、男女別の結果を示す。最も不安・不満を感じる項目は、「日当が低い」(57.5%)、「収入が不安定」(54.6%)、「休日労働時間が長い」(41.4%)、などである。また、「福利厚生が不十分」(41.0%)、「教育訓練の機会が少ない」(7.6%)、「アサインにかたよりのある」(15.9%)、「突然、登録の抹消を通告される」(1.2%)、「改善を希望するものはない」(1.2%)、「無回答」(1.5%)も挙げられている。

図表3 現在、不安、不満に思っていること(複数回答、N=1,820)

割合：%	今回	前回	性別		所属先の事業所の地区							年齢						
			男性	女性	北海道東	関東北	中部北陸	関西西	九州	24歳以下	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50歳以上		
合計	1,820	1,409	400	1,418	107	628	271	622	190	91	185	300	385	320	227	288		
			22.0%	77.9%	5.9%	34.5%	14.9%	34.2%	10.4%	5.0%	10.2%	16.5%	21.2%	17.6%	12.5%	15.8%		
日当が低い	57.5	67.5	67.3	54.7	48.6	60.7	50.9	61.3	48.9	51.6	53.0	51.3	56.4	56.6	62.1	67.4		
収入が不安定	54.6	49.2	55.3	54.4	63.6	52.9	52.4	52.4	65.8	56.0	65.4	58.3	55.8	57.2	49.8	44.1		
付加業務を扱った時の付加手当が支給されない	31.3	28.8	26.3	32.6	26.2	34.1	30.6	33.1	19.5	17.6	30.3	27.7	32.2	35.0	38.8	27.4		
1日あたりの労働時間が長すぎる	41.4	40.1	41.8	41.3	31.8	41.6	42.4	42.1	42.6	50.6	44.9	36.3	39.2	39.7	40.1	47.9		
添乗日数が多すぎる	0.5	1.7	1.3	0.4	0.9	0.6	0.4	0.3	1.1	1.1	0.0	0.7	0.3	0.6	0.4	1.0		
添乗日数が少なすぎる	8.4	6.1	11.5	7.5	15.0	4.3	9.2	9.3	14.2	2.2	4.9	7.7	7.8	6.9	11.9	13.2		
休みがとりにくい	2.8	4.5	3.5	2.6	4.7	3.7	1.5	2.4	1.6	13.2	1.6	3.7	3.1	1.9	1.3	1.4		
体力的にきつい	14.0	15.0	6.5	16.1	6.5	16.6	14.4	13.8	9.5	11.0	9.7	11.3	15.3	20.9	17.2	8.7		
福利厚生制度が不十分	41.0	46.0	39.0	41.6	55.1	41.1	40.6	36.3	49.5	52.7	51.9	52.0	48.1	32.5	32.6	25.7		
仕事の悩みを話せる派遣添乗員の仲間がいない	1.8	1.7	1.3	2.0	2.8	1.3	3.0	1.8	1.6	2.2	0.5	1.7	1.0	1.3	1.8	4.5		
教育訓練の機会が少ない	7.6	5.8	7.0	7.8	8.4	6.5	11.1	6.6	9.5	8.8	8.1	9.0	7.0	4.7	7.9	8.7		
アサインにかたよりのある	15.9	15.9	14.3	16.4	16.8	15.8	17.7	15.0	16.3	9.9	11.9	18.7	16.4	16.6	11.9	19.1		
突然、登録の抹消を通告される	1.2	0.9	1.3	1.2	0.9	0.8	1.1	1.8	1.1	1.1	0.0	0.7	1.6	1.9	1.3	1.0		
改善を希望するものはない	1.2	0.9	2.5	0.8	1.9	1.4	1.1	1.3	0.0	1.1	0.5	1.7	0.8	0.3	1.3	2.8		
無回答	1.5	—	1.3	1.6	0.9	1.4	1.8	1.4	1.6	1.1	1.1	1.0	1.0	4.1	0.9	0.7		

図表4 協会に希望する充実してほしい活動(N=1,820)

割合：%	今回	前回	所属先の事業所の地区							年齢						
			北海道東	関東北	中部北陸	関西西	九州	24歳以下	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50歳以上		
合計	1,820	1,409	107	628	271	622	190	91	185	300	385	320	227	288		
			5.9%	34.5%	14.9%	34.2%	10.4%	5.0%	10.2%	16.5%	21.2%	17.6%	12.5%	15.8%		
添乗業務に関する情報提供	34.8	38.9	30.8	34.9	36.5	33.3	40.0	40.7	30.3	36.7	35.8	37.5	28.6	34.4		
派遣添乗員同士が交流できるような場の提供	8.2	8.0	9.3	7.2	8.9	8.0	10.5	15.4	11.4	8.3	7.0	5.6	6.6	9.4		
労働条件の向上を図るよう関係者に働きかける	74.8	78.7	72.0	79.3	71.2	73.8	70.5	60.4	67.6	68.3	79.0	78.8	84.6	73.3		
添乗に役立つ情報のEメール配信	14.0	20.6	11.2	13.5	15.5	15.1	11.6	13.2	15.7	13.7	11.4	12.2	16.3	16.7		
フレッシュアップ研修(研鑽研修)の充実	9.5	11.1	9.3	7.8	12.9	8.8	12.1	8.8	15.1	12.7	8.1	7.5	8.4	8.0		
TCSA共済会給付内容の拡充	11.4	13.2	8.4	15.1	7.4	10.3	10.5	5.5	10.3	9.3	13.5	11.6	12.3	13.2		
添乗員相談室の充実	13.2	10.7	15.9	12.3	13.7	12.9	15.3	11.0	10.8	10.3	12.2	11.3	17.2	17.7		
その他	3.3	2.7	4.7	4.0	2.6	2.6	3.7	0.0	1.6	4.0	3.4	5.6	3.1	2.4		
無回答	7.0	—	10.3	5.6	5.9	8.7	5.3	14.3	9.7	9.3	7.0	6.3	2.6	4.5		

TCSAへの希望

図表4は、TCSAに希望する充実してほしい活動について、8項目のうち、最も多く希望する活動は「労働条件の向上を図るよう関係者に働きかける」(74.8%)、「福利厚生制度が不十分」(41.0%)、「収入が不安定」(54.6%)、「休日労働時間が長い」(41.4%)、「教育訓練の機会が少ない」(7.6%)、「アサインにかたよりのある」(15.9%)、「突然、登録の抹消を通告される」(1.2%)、「改善を希望するものはない」(1.2%)、「無回答」(1.5%)も挙げられている。